大阪城
2020 6/1 (月) 14074号
全港湾 西成分会
でんわ 6647-4947

九州方面も梅雨に入ったという。

今年、新年が明けたとき、日本では、まだ、ほとんどウイルスのことは言ってる人はいなかったようだ。それから、半年。毎日く、日本だけでなく全世界的に新型コロナウイルスの話なしで、日々の日常は回らなくなっている。

アメリカの死者は10万人を超えたという。トランプはWHO(世界保健機関)を脱退するという。しかし、トランプに従ってWHOを出て行く国は多くはないだろう。日本の死者は900余人で、10万のアメリカにくらべれば、今は少ないが、検査をしっかりしているわけではなく、これから、第2波、第3波が専門家には心配されている。

地球でさい生き物は、シアノバクテリア(細菌)で、30億年も前から生きていて、化石で証明されている。ウイルスも、そのくらいから、生き物ではないが地球にいたと考えられる。人類・人間などは、700万年ぐらいといわれるので、ウイルスからいえば新参者だろう。人間がウイルスに気づいたのは、電子さんび鏡で100年ほど前だが、相手は、人間より前からいたわけだ。ワクチンや薬も、まだ、時間がかかりそうである。

6月になってしまいました。

梅雨に入って仕事の回復なかなか見通せない

新型コロナ対策に追われて気がつくと6月。「緊急事態宣言」があけて、すこし安堵感に浸っていると思いますが、すこし冷静になって考えてみると、これから大変さが身につまされるところです。

日常に回帰する動きがはじまっていますが本格的に「コロナ以前」に仕事が復帰する兆しはまだ全然のようで、「とりあえず動き始める準備をしようか」という段階のようです。

西成・センター界隈の仕事も「壊滅状態」から立ち直りにむけて。現場もそろそろ動き始めてとか回復に向かってほしいと思いますが6月というと「梅雨の季節」となって現金仕事はなかなか厳しく難しそうです。

10万円コロナ特別低額給付金

通知がぽちぽちとどきはじめてるようです

さらなる経済対策を早く！